			○平成25事業年度に繰り越した運営費交付金債務については、平成25事業年度において収益化する予定である。
	計	3,800,263	
平成22年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	12,146,285	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、平成22事業年度中に予備品として購入したが未だ未使用の状態で残っている貯蔵品等を平成25事業年度に繰り越すもの等。 ○平成25事業年度に繰り越した運営費交付金債務については、平成25事業年度において収益化する予定である。
	計	12,146,285	
平成23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	32,640,884	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、平成23事業年度中に予備品として購入したが未だ未使用の状態で残っている貯蔵品等を平成25事業年度に繰り越すもの等。 ○平成25事業年度に繰り越した運営費交付金債務については、平成25事業年度において収益化する予定である。
	計	32,640,884	
平成24年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	4,626,546,739	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、研究開発の進捗に応じ、より高い成果を得るべく柔軟な事業の執行を確保したこと等により、平成25事業年度に繰り越すもの。 ○平成25事業年度に繰り越した運営費交付金債務については、平成25事業年度において収益化する予定である。
	計	4,626,546,739	

7．運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

⑴　施設費の明細　（単位：円）

区　分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘　要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	収益計上	
船舶建造費補助金	8,576,550,301	8,242,815,756	125,879,250	207,855,295	
施設整備費補助金	93,435,300	0	86,287,453	7,147,847	
計	8,669,985,601	8,242,815,756	212,166,703	215,003,142	

㈱　当期交付額については、不用による国庫返還予定額を除いて計上しています。

⑵　補助金等の明細　（単位：円）

区　分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘　要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	収益計上	
地球観測システム研究開発費補助金（一般会計）	1,277,665,331	1,051,882,615	10,989,889	214,792,827	
地球観測システム研究開発費補助金（特別会計）	4,422,733,000	4,169,767,385	220,920,000	32,045,615	東日本大震災復興特別会計
研究開発施設共用等促進費補助金	108,000,000	0	322,140	107,677,860	
高性能汎用計算機高度利用事業費補助金	483,735,582	0	64,968,420	418,767,162	
海洋生態系研究開発拠点機能形成事業費補助金（一般会計）	395,817,128	0	289,070,649	106,746,479	
海洋生態系研究開発拠点機能形成事業費補助金（特別会計）	417,813,431	0	213,918,458	203,894,973	東日本大震災復興特別会計